

平成30年5月16日
山形県農林水産部

報道関係者各位

第2回次世代型施設園芸に関する研修会の開催について

県が設置している次世代型施設園芸の実証施設（トマト周年栽培）の現地視察と技術研修会による生産者の意識の醸成および技術力向上を目的とし、第2回次世代型施設園芸に関する研修会を下記のとおり開催いたします。

つきましては、県民への周知及び当日の取材について御協力くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 開催日 平成30年5月24日（木） 14:00～16:00
- 2 場 所 集合、研修会：もがみ中央農業協同組合大蔵支店（大蔵村清水1414）
現地視察圃場：次世代型施設園芸大蔵実証施設（大蔵村清水字川原前）
- 3 内 容
（1）現地視察：多雪地帯における複合環境制御システムを活用したトマトの周年栽培実証
（2）研修会
①次世代型施設園芸実証事業の概略と施設概要
②栽培状況報告
③意見交換会
- 4 参加者 JA山形中央会、JA全農山形、各JA、大蔵村、県関係機関、
県内生産者など（約50名）
- 5 主 催 山形県農林水産部園芸農業推進課
- 6 その他 「次世代型施設園芸に関する研修会」は平成29～30年度にかけて合計4回の開催予定であり、前回（平成30年1月：園芸試験場）に引き続いての2回目の開催になります。

【問い合わせ先（担当者）】

山形県農林水産部園芸農業推進課

課長補佐 伊藤聡子 TEL：023(630)3380

報道監 農林水産部次長 高橋雅史

第2回 次世代型施設園芸に関する研修会 開催要領

1 目 的

山形県では、環境制御技術と地域資源エネルギーを活用した収益性の高い「次世代型施設園芸」を推進するため、平坦地と多雪地にモデル実証施設を整備し、トマトの周年栽培の実証に取り組んでいる。

本研修会は、次世代型園芸施設の導入を推進するため県が設置した次世代型施設園芸実証施設を用いて、高い生産性が期待できる栽培システムや複合環境制御システムの活用技術を習得するために開催する。

2 日 時

平成30年5月24日（木）14：00～16：00

3 会 場

集合場所、研修会：もがみ中央農業協同組合大蔵支店（大蔵村清水1414）

現地視察圃場：次世代型施設園芸大蔵実証施設（大蔵村大字清水字川原前）

4 開催内容

(1) 現地視察：多雪地帯における複合環境制御システムを活用したトマトの周年栽培実証

(2) 研修会

①次世代型施設園芸実証事業の概略と施設概要

山形県農林水産部園芸農業推進課 野菜振興主査 岡部 和広

②栽培状況報告

農業総合研究センター園芸試験場 研究員 齋藤 司

最上総合支庁農業技術普及課産地研究室 主任専門研究員 板垣健太郎

③意見交換会

5 全体スケジュール

14:00 集合（もがみ中央農業協同組合大蔵支店）

14:00～14:15 移動（視察先の駐車スペースが狭いため、乗合せをお願いします）

14:15～15:00 現地圃場視察

15:00～15:15 移動（現地圃場→大蔵支店）

15:15～16:00 研修会

6 参集範囲

J A山形中央会、J A全農山形、各J A、大蔵村、県関係機関、県内生産者など（約50名）